日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	ビジネストレーニング2		
科目基礎情報								
開設学科	ダンスパフォーマンス科		コース名	全コース		開設期	後期	
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	30時間	
単位数	2単位						授業形態	講義
教科書/教材	A科書/教材 毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。							
担当教員情報								

藤田麻友美 実務経験の有無・職種 担当教員 無

学習目的

この科目では就職活動に必要なビジネスマナーの基本を学び実践します。また資格取得の為ビジネス能力検定3級取得に向けての問題演習を解きます。 テキストを中心に資格取得の要点を押えながら、各個人の就職意識を高めることが目的です。そのため、授業内で意見だしの時間や授業後に提出する振り 返りシートのコメントを反映させて、学生から需要のある内容を重点的に行います。

到達目標

- 1. 社会の仕組みと一般的な社会常識を理解し、仕事を処理する為に必要な知識やビジネスマナーを身につけます。
- 2. 知識の習得である「知っている」から、体現「出来る」人財を目指します。
- 3. ビジネス能力検定 3級合格を達成します。(12月受験)

教育方法等

授業概要

この科目はロールプレイング、ディスカッション、ワーク中心の実践型授業です。試験対策として、実際に問題を解き知識を習得します。 入学時に指定するテキストや配布するプリントを使用して資格取得に向けての指導と、グループ発表、個人発表、ロールプレイングなど各個 人が考えて自分の意見を口にすることができるよう指導します。

注意点

この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳し く対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加するこ とを求めます。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

	種別	割合	備 考			
評	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する			
価	小テスト	0%				
方	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
法	成果発表 (口頭・実技)	0%				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			

授業計画(1回~15回)

回	授業内容	各回の到達目標
1 回	オリエンテーション	ビジネス検定3級取得に向けて
2 回	ビジネス能力検定3級取得講座1	キャリアと仕事へのアプローチ
3 💷	ビジネス能力検定3級取得講座2	仕事の基本となる8つの意識
4 回	ビジネス能力検定3級取得講座3	コミュニケーションとビジネスマナーの基本
5 🗓	ビジネス能力検定3級取得講座4	支持の受け方と報告、連絡、相談
6回	ビジネス能力検定3級取得講座5	話し方と聞き方のポイント
7回	ビジネス能力検定3級取得講座6	来客応対と訪問の基本マナー
8 🗉	ビジネス能力検定3級取得講座7	社関係での付き合い
9 🗓	ビジネス能力検定3級取得講座8	仕事への取り組み方
10回	ビジネス能力検定3級取得講座9	ビジネス文書の基本
110	ビジネス能力検定3級取得講座10	電話応対
12回	ビジネス能力検定3級取得講座11	統計・データの読み方・まとめ方
13回	ビジネス能力検定3級取得講座12	情報収集とメディアの活用
14回	ビジネス能力検定3級取得講座13	を取り巻く環境と経済の基本
15回	全体まとめ	まとめ ビジネス用語の基本